

第2640地区

## 和歌山東南 ロータリークラブ

http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html



会長 土屋一博 幹事 中曾真二郎  
会報委員長 山本真司

例会日：水曜日 例会場：Mエール華月殿  
第1・第2:18:30～(夜)  
第3・第4・第5:12:30～(昼)  
事務局 E-Mail  
a-rotary@coral.cypress.ne.jp

本日の例会  
8月24日(水)  
12:30～華月殿

- ・開会点鐘 土屋会長 ・ローターソング 奉仕の理想 ・出席報告(例会委員会)
- ・ニコニコ箱(寄付金)報告 ・会長挨拶 ・幹事報告 ・委員会報告
- ・行事 「ガバナー補佐を迎えて」 山下茂男ガバナー補佐 ・閉会点鐘 土屋会長

先週例会報告 会場監督 山田さち子

ゲスト・ビジターはございません。

### 会長挨拶

土屋一博 会長



皆様こんにちは。リオのオリンピックも終盤を迎え私の最員の柔道も男子7階級全メダル、女子は5階級メダル、全部で12個のメダルで大変良かったです。  
本日は、会員増強委員会のクラブフォーラムとなっています。鯨坂委員長、楽しみにしています。よろしくお祈りします。又、私のメールアドレスにRI会長からとしてメッセージが届いていましたので読み上げましてご報告とします。

ロータリアンの皆さまへ  
私の大切な友人、ジョージ・キャンベルさんは、私をロータリー入会へと導いてくれた方で、以後、私の助言者として、市民としての義務の重要性を教えてくださいました。また、ロータリーの道を歩み始めてから出会った多くのロータリアンからもご支援とご指導をいただいたおかげで、私は道を踏み外さずに歩んできたことができました。私が今の自分でいられるのはロータリーのおかげです。ロータリーファミリーの一員であることは自身より大きな存在の一部であるということ。つまり、人類のために皆で力を合わせて偉大なことを成し遂げる、多様で世界的なチームの一員であるということです。ロータリーの「会員増強・新クラブ結成推進月間」である8月、皆様がロータリーへの道を歩むこととなった当時を振り返るだけでなく、皆様が歩まれたその道をさらに多くの人々に開くことをご検討ください。クラブと地区のリーダーは積極的に参加するロータリー会員として、他のロータリアンの模範となる方々です。リーダーは現会員の意欲を高めるだけでなく、入会の魅力を示すという重要な役割を担っています。地域社会を大切に、世界をより良い場所にしたいと感じているロータリアン候補者は必ずいます。新会員を見つけることは、知人を次の例会に誘い、ローターアクターや学友を活動に招待することと同じくらい、容易なことなのです。ロータリーではさらにいっそう、会員基盤を強化し、維持するためのリソースの提供に力を入れています。クラブの課題や問題を把握し、解決策を立てるために、「[クラブの健康チェック](#)」と「[会員増強のための評価ツール](#)」をぜひご活用ください。また、shop.rotary.org から「[自分にできること 今日からはじめよう](#)」のパンフレットを注文し、入会候補者にお渡しください。去る2016年規定審議会では、クラブの柔軟性を認める立法案が採択されました。これにより、例会を開く方法、会員種類、また何をもって出席とするかに関するより多くの裁量がクラブに認められ、クラブは今後、充実した元気なクラブ作りに柔軟に取り組めるようになりました。  
(中略) 今月は地域社会を改善し、全人類のためにより良い世界を築くための資質と意志を有する人達のチーム育成を皆様全員の念頭に置いて頂くようお祈りします。力を合わせれば、より多くを達成できます。クラブと地区における皆様のご尽力に心より感謝するとともに、今後も「人類に奉仕するロータリー」を支える力となっていただけますことをお願い申し上げます。心を込めて 2016-17年度国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

以上ですが、中略ではどのように柔軟に取り組んでいるかのビデオがありました。又の機会にご紹介出来たらと思います。又8/10、RI会長と副会長がフェイスブック上でライブチャットを行いました、詳しくはフェイスブックをご覧ください。全て英語ですけど…。 以上

	ニコニコ	米山記念奨学会	ローリ-財団	東南育英会
累計	588,776	116,000	131,000	13,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	44名	8/17	31名	75.61%
出席免除会員	4名	7/27	38名	90.48%

## 幹事報告

### 中曾真二郎 幹事

- ① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。  
お目通しいただき、御入用の方はお持ち帰りください。  
・虎伏学園より「とらふすだより 14号」 ・和歌山新報暑中見舞い企画広告
- ② 地区より「2640地区全国統一A外の日開催のご案内」が届いております。  
日時・場所：9月11日(日)10:00～15:40、場所:日高川交流センター
- ③ 地区大会 10月22日(土)・23日(日)の出欠表を回しますので、皆様ご記入いただきますようよろしくお願い申し上げます。
- ④ 8月24日(水)木潮会(和歌山編集責任者会)との懇親会が開催されます。  
土屋会長・山本会報(広報・雑誌担当)委員長・幹事の私3名で出席いたします。
- ⑤ 来週24日(水)例会終了後、山下ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会を開催いたします。  
役員・理事・委員長の皆様、御出席宜しくお願い致します。



## ニコニコ箱

### 谷口 拓 会計

土屋君・鯨坂委員長 本日フォーラムよろしくお願い致します。  
稲葉君・物故会員の追悼ありがとう。



## 「クラブフォーラム 会員増強(職業分類・選考担当)委員会」

### 委員長 鯨坂 恒夫



まず本題ではありませんが、これから行うフォーラムとは何か、語源は古代ローマの集会場・公共広場を意味する言葉です。よく似たシンポジウムのほうは、ギリシア語の饗宴という意味の語からきていて、自由な意見交換をするのに対して、フォーラムは何かを決めるという含みがあります。

当クラブの現会員数は44人で、日本の1クラブ当たり平均会員数39人、米国の42人より多いのですが、このような状況でこそ、クラブの維持・発展に向けて落ち着いて会員増強をはかる必要性があります。

およそ「会」というものの存立理由は、会員の入会・在籍動機が確立されていることにつきます。その動機には利益と共感の二つがあると思われます。4つのテストの第4に BENEFICIAL という言葉が出てくるように、元々実業的倫理の向上と、おそらく業績向上も併せてめざしたロータリークラブでは、会員の業務・営業上のメリットを明確にしてもよからうという意見もあります。一方、共感のほうは抽象的になりがちですが、「親睦と奉仕と自己研鑽」という広い標語から絞り込んで、例えば「親睦は奉仕である」というようなスローガンを打ち出すのも一手かもしれません。それを異業種交流のなかでできる魅力というのもあります。

具体的な会員増強策としては、同業種勧誘、空白業種開拓、協会等との連携など、いずれにせよ、各会員の「アンテナ」の感度を上げていただいて、最初の発信と続報を出していただくしかありませんので、どうかよろしく願いいたします。加えて、経済的事情からくるバリアを少しでも緩和するために、入会金引き下げの検討もお願いいたします。